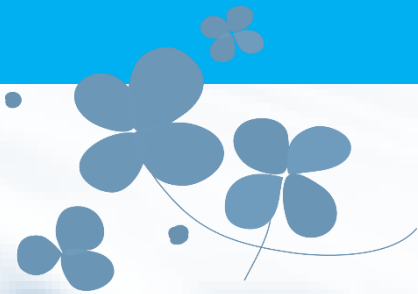


8月  
例会



# 「市民おもしろ塾」

江戸時代後期の日本・秋田へタイムトラベル

## 「菅江真澄が見た能代山本」

講師: **松山 修** (元秋田県立博物館学芸職員)

第177回

日時: 令和8年8月22日(土) 13:30~15:30

会場: 能代市中央公民館 2階 第五研修室



雌雄のハタハタ  
(秋田県立博物館蔵写本より)

費用  
会員: 200円  
非会員: 300円



ホームページ  
QRコード



Facebook  
QRコード

お問い合わせ

市民おもしろ塾 事務局

TEL 090-7792-1293

# 松山 修 先生 (元秋田県立博物館学芸職員)

## ■プロフィール

小学校教員として、比内町・男鹿市・秋田市で 11 年間勤務。平成 9 年(1997)、開設 2 年目の菅江真澄資料センター担当として県立博物館に赴任した。以降、再任用を含めて 25 年間勤務した。退職 5 年目となった今年度も、県立博物館で引き続き「真澄に学ぶ教室・講読会」(年 10 回開催)を担当するほか、資料整理などのボランティアをおこなっている。

## ■主担当として開催した企画展

- ・1998 年企画展「菅江真澄没後 170 年遺墨資料展～きらめきのとき～」
- ・2006 年企画展「開設十周年展～真澄の肖像」(秋田の先覚記念室との共同展)
- ・2008 年企画展「あきた遺産 菅江真澄～没後 180 年記念展」
- ・2014 年特別展「菅江真澄、旅のまなざし」
- ・2018 年企画展「菅江真澄、記憶のかたち～没後 190 年記念展」
- ・2020 年企画展「重要文化財「菅江真澄遊覧記」の公開」
- ・2022 年企画展「深澤多市—郷土研究と真澄研究の偉業—」



「菅江真澄、旅のまなざし」展示風景(2014)



講演会で真澄の記録を語る(2021、大仙市中仙)

## \*今回講演会「菅江真澄が見た能代山本」について

「菅江真澄の道」の標柱が県内約 400 箇所に立つことからわかるように、江戸時代後期の秋田のようすを知るには、菅江真澄(1754～1829)の記録は欠かせません。講演の前半では、三河生まれである真澄の旅の足跡と著作の特徴をお話しし、後半では、真澄が書き写した「山本郡名物往来」を手がかりにして、能代山本地区に関する記録を色彩豊かな図絵を交えて紹介します。



巡回展での展示解説  
(2017、大館市立栗盛記念図書館)

## しらかみ地の塩基金様から 「地域貢献団体」として表彰 されました (令和 8 年 3 月 14 日)

活動を評価していただきありがとうございます。  
今後とも「おもしろく」「分かりやすくなる」  
そして「時代が求めるもの」を多彩なテーマで提供  
したいと思います。



しらかみ地の塩基金 代表 丹波 望氏(右)と  
市民おもしろ塾 渡邊耕佑 代表